

事務事業チェックシート

事務事業No 400 事業名 農業団体育成指導事務

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	3	農林水産業の活性化
施策	1	農林業の振興
取組方針	1	担い手の育成・確保

事業種別	継続	
事業期間	～	
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	農林水産課	太田 克弘(435-1049)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		農林水産業費	
	項		農業費	
	目		農政費	
	大・小事業		農政事務事業	
事項		農業団体育成指導事務		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
	農業振興を図るため農業関係団体の育成を図る。	青年農業者交流、地元産品を使った料理教室などの活動を行う団体を支援する。				
実施内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		青年農業者交流、地元産品を使った料理教室などの活動を行う団体を支援する。	青年農業者交流、地元産品を使った料理教室などの活動を行う団体を支援する。	青年農業者交流、地元産品を使った料理教室などの活動を行う団体を支援する。 (和歌山県総合農政推進協議会負担金、農村青年交流促進事業負担金、ジャンボタニシ防除対策協議会活動費補助金、JAわかやま女性会補助金、和歌山市生活研究グループ連絡協議会補助金)	青年農業者交流、地元産品を使った料理教室などの活動を行う団体を支援する。	

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	218	218	208	208	208	208	208	0	208	0
伸び率 (%)	-	-	▲4.6%	▲4.6%	0.0%	0.0%	0.0%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	3,121	2,718	3,121	3,534	3,121	5,836	3,121		
	正規職員以外	84	84	84	99	84	0	84		
小計	3,205	2,802	3,205	3,633	3,205	5,836	3,205	0	0	0
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他										
一般財源 (税等)	218	218	208	208	208	208	208	0	208	0
所要人数 (人)	正規職員	0.42	0.36	0.42	0.48	0.42	0.73	0.42		
	正規職員以外	0.06	0.06	0.06	0.07	0.06	0	0.06		
主な予算内訳										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値
成果指標	会議その他の実施回数	回	3	1	3	3	
		実績値	3	1	6		
		達成度 (%)					
	料理教室の実施	%	1	1	1	1	
		実績値	1	1	1		
		達成度 (%)					

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	各団体の活動を支援することにより、農業の振興に寄与できると考えている。
見直し・改善内容	一部、活動の縮小に伴い、コストの削減を行う。